



Data

監督・脚本：ギャスパール・ノエ
 出演：ソフィア・ブテラ／キティ・スマイル／ロマン・ギレルミ
 クノスエリア・ヤクーブ／クロード・ガジャ・モール／ジゼル・バーマー／テイラー・カスル／テア・カーラ・シヨット

■ショートコメント■

◆チラシには、「カンヌ国際映画祭が動揺した!」の見出しで次の文字が躍っている。すなわち、

世界を挑発し続ける鬼才ギャスパール・ノエ最新作。
 理性も理屈も理解もいらない——97分間、堕ちまくれ。

2018年カンヌ映画祭監督週間て初上映され、大賞を奪った本作。その衝撃的な内容に動揺する観客たちを
 尻目に、本作は同映画祭にて芸術映画賞を受賞。アメリカでは5週限定公開にも関わらず、館アベレージが2.4万ドル
 と大ヒットを記録した。雪が降る山奥の廃墟に集まった22人のダンサー。彼らは、知らず知らずにLSD入りのサングリアを
 飲み、集団ドラッグ中毒に陥る。抜け出すことも逃げ出すこともできない——その狂乱とカオスの一戦を、視覚&聴覚を刺激
 する狂巻の熱量と興奮で揚ぎ切った97分間。「カノン」(98)、「アレックス」(02)、「エンター・ザ・ボイド」(09)、「LOVE 3D」(15)に
 続き、長編5作目の本作にてまさに絶頂(クライマックス)を迎えたギャスパール・ノエの才能を、スクリーンで体感せよ。

◆私は予告編は何度も観たが、そこでの22名のダンサーたちの踊りは、私が観てもそれなりにすごいものだった。しかし、内容はきつとイマイチ。そう思っていたから、半分義務感で劇場へ。

◆結果は大失敗。導入部での全員のダンスはすばらしいが、その後の各自の会話のくだらないこと!そして、LSD入りのサングリアを飲んだ後のみんなの狂い方ときたら…。何じゃ、これは!

2019 (令和元) 年11月12日記